

【おばま環境保全活動】

～みんなで環境を考え、みんなで行動しよう～



スポGOMI in 二中

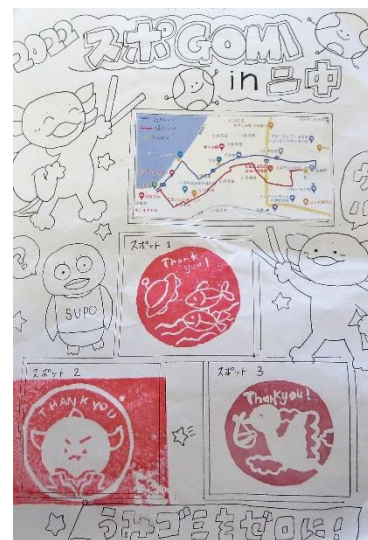
令和4年11月

『活動者』

小浜第二中学校 1～3年生（約60名）

『活動内容』

小浜第二中学校の探求学習の一環で、「まちと海のごみを減らすこと」を目的に、生徒自らが企画し初めて実施されました。スポGOMIは、制限時間内に集めたごみの量と質でポイントを競い合う新しいスポーツとして全国各地で行われており、環境教育としても取り組まれています。



『活動詳細』

11月9日（水）秋晴れのなか、1～3年生16チームが参加し、中学校からマーメイドテラスまでのルートで実施されました。途中、旭座や人魚の像などのチェックポイントを通過し、競い合うようにごみ拾いを行いました。タバコのポイ捨てや海岸に打ち上げられた細かなプラスチック類の他、なかには大きなブイなどを抱える姿も見られました。

中学校に戻ったチームからタバコやペットボトル、マイクロプラスチックなど決められた得点の品目ごとに分別した後、計量を行いました。

今回の活動を企画した生徒は、「みんなで楽しみながら、地域をきれいにすることができて良かった。」と笑顔で話されていました。



活動前のルール説明の様子



白鳥海岸での活動の様子